

第四回 平成30年度・31年度
地層処分事業に係る社会的側面に関する調査研究支援事業 運営委員会
議事録（案）

【日時】 令和元年8月6日（火）13:30～16:35

【場所】 三菱総合研究所 4階 会議室 CR-E

【出席者】（順不同、敬称略）

○委員長

原田 久（立教大学 法学部 教授）

○委員

齊藤 誠（名古屋大学大学院 経済学研究科 社会経済システム専攻 教授）

勢一 智子（西南学院大学 法学部 教授）

高橋 信（東北大学大学院 工学研究科 技術社会システム専攻 教授）

朽山 修（公益財団法人原子力安全研究協会 技術顧問）

○オブザーバ

村山 香（経済産業省資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 放射性廃棄物対策課係長）

鈴木 誠司（原子力発電環境整備機構 事業計画部 副部長）

佐治 祐輔（原子力発電環境整備機構 事業計画部 企画グループ課長代理）

仁戸部 真生（原子力発電環境整備機構 事業計画部 企画グループ）

○運営事務局

【議題】

- （1）前回議事録の確認
- （2）運営規程の改定について
- （3）研究成果について
- （4）冊子案および成果報告会について
- （5）これまでの運営委員会および研究支援事業の振り返り

【資料】

- ・ 議事次第
- ・ 委員名簿
- ・ 席次表
- ・ 前回議事録
- ・ 資料1 運営規程（改定案）
- ・ 資料2 7研究の成果報告書
- ・ 資料3 冊子（案）
- ・ 資料4 成果報告会チラシ（案）
- ・ 資料5 成果報告会周知先（案）

【議事概要】

1. 開会

- 委員長より、開会の挨拶が行われた。
- 委員長より、本日の流れについて説明がされた。
- 運営事務局より、配布資料の確認がされた。

2. 議事

(1) 前回議事録の確認

- 前回議事録が確定された。

(2) 運営規程の改定について

- 委員長より、資料1に基づき運営規程の改定案について説明された。
- 成果報告会への関与等について、運営委員会の役割の一つであることが改めて確認された。これについては既存の運営規程に基づき解釈可能であることから、運営規程の改定は行わないものとした。

(3) 研究成果について

- 運営事務局より、資料2に基づき各研究の成果について概要説明がされた。
- 委員より、研究期間後に公表された研究支援金に基づく研究成果を取り纏めた資料等について、一定期間フォローできることが望ましい、とのコメントがあった。

(4) 冊子案および成果報告会について

- 委員長より、資料4に基づき成果報告会について説明された。
- 委員の意見を受けて、成果報告会の研究者及び委員とのディスカッションの部分を削除し、研究発表の時間を増やすこととした。また、休憩時間中に回収した参加者からの意見・質問について、委員長が整理の上で研究者に伝えることとした。
- 運営事務局より、資料3に基づき冊子案について説明された。

(5) これまでの運営委員会および研究支援事業の振り返り

- 委員より、これまでの運営委員会および研究支援事業について、長期的な観点で本事業を継続的に進めること、研究期間の複数年度化、採択された研究者同士が議論する機会を設けることが望ましいなどの意見があった。

3. 閉会

以上